

令和4年6月22日付【環境新聞】  
水コン協「第三期中期行動計画」で明示  
＜上下水道サービスの担い手として挑戦＞

# 上下水道サービスの担い手として挑戦

## 水コン協「第三期中期行動計画」で明示

全国上下水道コンサル  
タント協会（水コン協）  
は9日、2022年度か  
ら24年度の3年間を計画  
年度とする「第三期中期  
行動計画」を公表した。  
計画では、社会的存在意  
義として「水システムを  
通して、地域・都市を豊  
かに」を掲げ、ミッショ  
ンとして「これからの上  
水道サービスの担い手  
としての挑戦」を明示し  
た。特に注力する行動を  
「10の主要行動」として示  
した。

第三期計画は、「水コ  
ン協ビジョン2015-  
2025」期間の最終の  
中期行動計画に当たり、  
昨年7月から企画委員会  
を中心に検討を進めてき  
た。計画の策定に当たっ  
ては、第二期計画の成果  
や結果を幅広く総括・評  
価し、それを反映した。  
具体的には、▽パンデ  
ミックや働き方改革への  
対応▽脱炭素化に向けた  
事業体支援や技術開発▽  
AI・IoT活用による  
DXへの提案・支援、D  
X推進への対応などが挙  
げられる。

その上で第三期計画で  
は、①業務領域を拡大し、  
変化する地域・社会・事  
業体の課題に適時的確  
に対応②健康と安全をま  
もる衛生インフラとして  
地域・都市のサステナビ  
リティの向上を図る③災  
害に強い安全安心で強靱  
な地域づくりと災害時の

対応④脱炭素化に向けて  
の積極的な提案と実践⑤  
上下水道界のDX化への  
全面的支援と自らのDX  
化の実践⑥官民連携、多  
様な関係者との幅広い連  
携、広域化・共同化への  
適切な支援と実践⑦水コ  
ンサルタントの社会的地  
位・知名度確立と経営基  
盤の確立⑧働き方改革等  
による魅力ある職場の創  
出と人材確保・人材育成・  
エンゲージメント⑨上下  
水道分野で技術面・技術  
開発面でもリーダーシッ  
プを発揮⑩国際展開への  
貢献——を「10の主要行  
動計画」として明示した。